

く、私の職業に関係しまして、昨年、特に世間を騒がせました、偽装について私の思うこととお話したいと思います。

世間を騒がせた企業の中には、特に悪質な業者もいましたが一部の業者はいままでの慣習にしたがった企業が特別に、ことさら悪者に仕立て上げられた感があります。

賞味期限と消費期限の違いは読んで字のとおりで期限内がおいしく食べれる期間ですよというのとその期間に消費してしまいなさいという期限なのですが、いま、流通している品物の中には紛らわしいものが沢山あって、なにを信じていいのかわからなくなっている状況です。

たとえば、冷凍がきく品物についていえば、品物を作って冷凍をした日なのか解凍をした日なのかまた、それを商品に加工した日にちなのか、その辺も詳しく定めがありません。

このような情勢の中で、古くからの慣習で品物作りをしていた業者が改ざんと言われているのではないかとおもいます。

日本には古来「もつたいない」ということばがあります。周に気をとられ、過ぎずに自分の目と鼻と舌で原始的ではありますが、自分の賞味期限を見つけてほしいと思います。

簡単ですが、昨今問題になった件について少し時間をいただきました。

「私の職業」

柴田隆司会員

H19.4 当社は、ブランドメッセージ「ずっと先まで、明るくしたい」を策定し、これからの当社の使命を表しました。これは、「電気事業を通じて豊かな社会づくりに貢献していく」ことであり、エネルギー事業者としての「電力の安定供給と地球環境問題への責任」を表明しております。

具体的には、安定供給を基に、料金メニューや、高効率型システム及び、電化厨房等の「省エネ・省コスト」のご提案を行うことです。オール電化は、エコキュートを主として、全国で最安の電気料金を背景に、「安全性・快適性・経済性・環境性」が支持され、九州でも40万件のお客さまにご採用いただいております。

電化厨房は、「食の安全」の高まりから、県下でも、学校給食センターや、病院、老健施設、会社厨房などで採用。また、キレイ・ライフ諫早に設置している「eキッチン」を学校授業の一環としても、ご活用いただいております。

九電グループの活動は、総合エネルギー事業や、情報通信事業など、4つの分野で事業を展開。地域との関係は、文化・スポーツ活動や、ボランティア活動などを通して、地域社会との共生を図っています。当営業所も、「よさこい給水ボランティア」などを展開し、「電気新聞」でも全国に紹介されました。

県下の電力設備は、H17.6に「五島連系線」を数百億円投じ完成。日本最長の海底ケーブルにより、安定した電力をお届けしています。電力は今後とも、伸びていくと想定されており、“環境とご家庭・企業にやさしいエネルギーをお届けしていくこと”が、当社の使命です。

「オレンジ社の社名について」

森 豊会員

何の実績も無い脱サラでのスタートでした。信用信頼の獲得は、一生懸命仕事をするのみと考えました。そのために、お客様全てにかわいがってもらう企業であるための社名を果物の中で一番好き嫌いのないものにしようと考えました。それはみかんです。

そのみかんにあやかって、カタカナでの表現で「オレンジ社」としました。

オレンジ通信

廃棄物処理業界は胡散臭い人の多い業種と見られています。まじめにやっていることをわかってもらうために会社内での出来事・家庭のこと・その他雑感を不定期ですが、月に1回程度のエッセイとして発行しています。

《ハイライトよねやま》

「寄付金速報」

12月までの寄付金は、前年同期に比べて0.9%減、約780万円の減少です。普通寄付金が2.0%減、特別寄付金は0.5%減と再び減少へと転じました。しかしながら、会員皆様のご協力の成果により、前年度と比較して個人平均寄付額は21地区で増加し、全国平均も100円アップしました。

なお、12月26日付で、「2007年度下期普通寄付のお願い」を各クラブ宛にお送りしています。普通寄付金は寄付行為に定められているように、全ロータリアンからクラブを通じて定期的にいただくご寄付です。当会活動の安定的な財源となっていますので、お早めにご納入くださいますようよろしくお願い申し上げます。

「母国のサイクロン被災者を救え」

昨年11月15日、超大型サイクロン「Sidr（シドル）」がバングラデシュの南西沿岸部を襲い、甚大な被害をもたらしました。少なくとも4,000人を超える死者・行方不明者を出し、住む家や家畜・畑などの生活の基盤を失った多くの人々が今も寒さと飢えに苦しんでいます。

バングラデシュ出身の米山学友で、現在、九州大学で次世代IT技術者育成に携わるモハammad・メスバ・ウディンさん（2004-06／久留米東RC）は、母国の惨状を聞くと、ダッカ大学教授の義兄と相談して、特に大きな被害を受けたバルグナ州の被災者に義援金を送る活動を始めました。メスバさんから計画を聞いた周囲の友人・知人も積極的に協力し、続々と義援金が集まりました。その中には、世話クラブだった久留米東RCからの寄付金もありました。これらの善意は12月14日、メスバさんの義兄のアフジャル・ホセイン教授らが現地へ赴き、最も貧しく困難な状況にある被災者に支援物資や義援金として直接手渡されました。

メスバさんは「久留米東RCをはじめ多くの皆さまに協力していただき、心から感謝しています。今後は、災害予防のノウハウや被災者の支援方法について、いろいろなアイデアを集めていきたい」と長期的視野に立った支援を模索しています。（関心のある方はメスバさんまで：mesbahoo@yahoo.co.jp）

《R I ニュース》

『THE ROTARIAN』の写真コンテスト、作品を募集中

国際ロータリー（R I）の公式雑誌『THE ROTARIAN』が募集する恒例の写真コンテストに、皆さんも写真を送ってみませんか。

「超私の奉仕」を物語る2007-08年度中に撮った最高の1枚を送ってください。今年度は、ロサンゼルスR I 国際大会の全出席者が、新たな賞「ピープルズチョイス賞」に投票できることになりました。応募の締め切りは3月1日です。提出写真はすべて『THE ROTARIAN』の所有物となり、返却されません。手元に残しておきたい写真の原本などは送付されないよう、くれぐれもご注意ください。

ちなみに、前年度の写真コンテストの作品「写真で見るロータリー：第2回年次写真論評」が掲載された『THE ROTARIAN』2007年6月号は、出版物としての質の高さが認められ、『フォリオ』誌の補足・単発刊行物の部門で最優秀作品に贈られるシルバー・エディ賞を受賞。多くのロータリアンに感動を与えた人々やプロジェクトの様子に、プロの批評家の目も向けられました。

コンテストの規則と応募に関するガイドラインはR
I のホームページ（英語）

<http://www.rotary.org/en/MediaAndNews/>

TheRotarian/Pages/TheRotarianPhotoContest.aspx を
ご覧ください。

元ポリオ患者のガバナーが撲滅への決意を語る

医師で元ポリオ患者であるウルス・ヘルツォークさんにとって、ポリオは他人事ではありません。

第1980地区（スイス）の現ガバナーであるヘルツォークさんは、地区ガバナー・エレクトが就任できなくなったことを受け、2年目のガバナー任期に備えるために、サンディエゴでの国際協議会に出席しました。ロータリーがポリオ撲滅に力を貸していることほど、自身にとって意味があることはない、とヘルツォークさんは言います。水曜日の本会議にロータリーの1億ドルのチャレンジが発表されたことで、この病を撲滅することに対する自らの決意がさらに固まった、というヘルツォークさんは、次のように言います。「私の地区のロータリアン全員に、このチャレンジに関わってもらいたいと思います」

既にスイスで多地区合同のポリオ・プラス・パートナー募金キャンペーンを率先して行ったことのあるヘルツォークさん。第1990地区（スイス）および第2000地区（スイスとリヒテンシュタイン）と協同で、今後6カ月に、インドでの予防接種のために9万ドル以上を募金することを計画しています。スイスの全ロータリアンとローターアクトーに対し、このキャンペーンに少なくとも10ドルを寄付するよう求めています。

李東建RI会長エレクトとロータリー財団が定めた目標は、努力を要するものであることを認める一方、非常に重要な目標であることを強調します。「私たちは、今度こそポリオを撲滅するための種を撒いているのです」。サンディエゴから帰国した後には、地区内のクラブは以前にもまして活発に活動するだろうと、彼は予想します。「私たちは、特別なことを成す絶好のチャンスを与

えられているのです」とヘルツォーク氏さん。

「スイスのロータリアンは、100%の努力を注いでくれるものと確信しています」

[illegible]

《ニコニコBOX》 深堀昌二郎 親睦活動委員

野畑義博会長 田島勝明副会長 湯口純二幹事

1月も今週で終わり、いよいよ2月10日のIM開催が、目前に迫ってきました。実行委員会で十分に協議されていますが、北ロータリークラブ全員のご協力をよろしくお願い致します。今日は柴田会員、西川会員、森会員によります新入会員卓話です。はりきっていきましょう！

福田俊郎君

先日の古希祝いもありがとうございました。本年も元気でロータリーに、仕事に頑張りたいと思います。どうぞ、宜しくお願いします。

小西宗十君

西川さん、柴田さん、森さん、本日の新入会員卓話ご苦労さまです。楽しみに拝聴します。

鳥越敏博君 緒方信行君

本日の卓話の新入会員の3人の方々ががんばって下さい。
楽しみにしております。会長、幹事をめざしてがんばって
ください。

西川正美君 柴田隆司君 森 豊君

会員卓話がんばります。

山北恭行君 峯 徳秀君 深堀昌二郎君

親睦活動委員会で、活躍中の柴田会員と、クラブ全会員の顔と氏名が、早く合致できるように努力されている森会員二人の卓話が楽しみです。頑張ってください。

越智和博君 永田武義君 川又正樹君 宮地正博君

西川正美さん、柴田隆司さん、森 豊さんの新入会員卓話を楽しみに拝聴します。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

富田耕司君 藤井良介君 鈴木正昭君 宮原明夫君

日高省三君

本日の会員卓話、ベテランの西川さん、新人の柴田さん、森さんのお話、楽しみにしております。

中野雄一郎君 豊島揆一君 棧 護君 深町 等君

宮崎有恒君 須田 昇君

新入会員卓話される皆様、お疲れさまです。特に、西川
会員のカムバックの卓話楽しみです。

今日の合計 35,000円

累計 918,000円